



自律 敬愛 創造

谷原中だより

練馬区立谷原中学校
校長 大槻 亨
令和 3年9月30日
9月号

皆で力を合わせて乗り越えよう

校長 大槻 亨

緊急事態宣言により夏休み明け当初から午前中授業の継続を余儀なくされて一か月が経とうとしています。この間、F組の移動教室が中止となり、3年生の修学旅行および1年生の校外学習は延期としました。部活動は大会を控える部の活動のみ認め、活動時間も制限を設けざるを得ない状況が続いています。生徒たちの貴重な体験の場が奪われ、自分の好きなことに打ち込んだり人と関わったりすることが大きく制限されています。今生徒たちは、やり場のない不満や怒りを我慢している状況にあると思います。にもかかわらずこの一か月間、自分たちのやるべきことを見据え、落ち着いて学習に取り組んでいる姿を見て、生徒個々の力の素晴らしさとそれを支える集団の力を改めて感じさせられました。今後も皆で力を合わせてこの難局を乗り越えていきたいと思います。

来月には運動会を実施します。感染予防に力を注ぎ、運動会の実現に向けて取り組んでいきます。運動会では、生徒個々の力を十分に発揮するとともに、各学級や各団が一致団結して力を合わせて精一杯頑張ってもらいたいと思います。

個の力と団結の美しさや素晴らしさを最高のパフォーマンスで見ることができたのは、夏休み中に開催されたオリンピック・パラリンピックです。連日熱戦が繰り広げられ、感動の連続でした。今大会では、10代の若手選手らの活躍が目立ったことが特徴的でした。特に、オリンピックではスケートボードの西矢 椋選手が13歳で史上最年少の金メダリストとなり、パラリンピックでも競泳女子100メートル背泳ぎの山田 美幸選手が14歳で史上最年少の銀メダリストとなったことは、記憶に新しいと思います。生徒たちと同年代の選手の活躍は、中学生の無限の可能性を感じさせる出来事です。

私は、オリンピック・パラリンピックで、力を合わせて戦う選手の姿にいつも感動を覚えます。それは、団体競技のみならず、個人競技においても同様です。競技を終えた選手からは、一緒に戦った仲間のみならず、これまでに指導を受けた監督やコーチ、支えてくれたスタッフや家族への感謝の言葉が聞かれます。その言葉からは、選手を取り巻く人々との強い絆を感じます。選手たちは、一人で戦っているのではなく、周囲の人々と強い絆で結ばれ、心を一つにして戦っているのだと感じるのです。だから、逆境にも負けないのだと思うのです。

生徒一人一人は、みんな違ったよさや特性をもっています。その一人一人が、集団として一つの目標に向かって行動をするとき、互いを尊重し合い、支え合い、励まし合えることで、個にはない力を発揮することができるのだと思います。例え失敗しても、その失敗を責めるのではなく、支え、励ます集団づくりが大切だと思っています。

コロナ禍を乗り越えるためには、互いを支え合い、励まし合える集団の力が不可欠です。人との関わりが制限される今だからこそ、大切にする必要があります。運動会の取組を通して、皆で力を合わせることの素晴らしさを実感してほしいと思っています。

保護者の皆様におかれましては、生徒たちへの励ましとご支援・ご理解をお願いいたします。

《伝説》

～オレらのやりかたで～

体育主任 平野 早織

先日、運動会実行委員会が開かれ、今年の運動会スローガンは 《伝説》～オレらのやりかたで～ に決まりました。

多くの制限がある中ですが、生徒は現状を冷静に受け入れ、正しく判断し、できることを着実に実行に移そうと努力しています。そんな生徒の姿や想いを表す内容になっています。

10月に入ると運動会に向けた取り組みが本格化します。谷原中の伝統である生徒が主体の実行委員会、団サポーターの取り組みは今年も継続されます。選手決めや学年練習で中心となって活躍します。放課後は団パフォーマンスの企画や練習、応援パネルの作成にも取り組みます。美術部は、看板づくりで運動会を陰で支えます。本番では多くの生徒が係りを分担して運動会を作り上げます。

プログラムや一般公開については現在検討中です。保護者・地域の皆様のご理解ご協力をよろしく願います。

《継続》 ～今やっておくべきこと～

3学年進路指導担当 松尾 康平

中間考査も終わりホッと一息ついている生徒も多いと思います。しかり、勉強は継続することが大切です。“継続は力なり”です。

さて10月は、志望校を絞り込むために学校説明会や体験授業に参加しましょう。ガイドブックやWeb（ホームページ）だけで調べるのでは不十分です。実際の通学経路や施設・設備を確認するために、自分自身で高校を見学（体験）することが大切です。通学中や活動中の高校生の様子が見られると、さらに雰囲気伝わってきます。

さらに志望校を決めるためには自分の学力の状況を正しく把握することも必要です。学校の成績だけでなく、会場テストなどで自分の学力がどの程度なのか確認しておきましょう。土・日曜日の計画の立て方がポイントになってきます。

10月の予定から

日	曜	おもな予定
1	金	<都民の日>
2	土	
3	日	
4	月	あいさつ運動(2年) 朝礼 専門委員会
5	火	連合音楽会
6	水	◇人権教育研修会
7	木	My Step Up Room 3年生進路説明会
8	金	避難訓練 中央委員会 ◆英語・漢字検定 ◇小中一貫教育運営委員会
9	土	第二土曜授業日(授業参観) 3年生英語スピーキングテスト
10	日	※父親の会側溝清掃
11	月	↑運動会練習(始・45分時程) あいさつ運動(3年) 生徒集会・委員認証式 ※保護司と保護者の懇談会 ■大気汚染調査(始)
12	火	
13	水	◇職員会議
14	木	◇教育アドバイザー訪問
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	あいさつ運動(1年) 専門委員会
19	火	■大気汚染調査(終)
20	水	運動会予行 ◇職員会議
21	木	運動会準備週間(終) ↓My Step Up Room
22	金	運動会前日準備
23	土	第45回運動会(給食あり) ※雨天時：月曜日②～⑥の授業
24	日	
25	月	『振替休日』
26	火	あいさつ運動(3年) ■学校経理事務調査
27	水	◇校内研修会
28	木	My Step Up Room
29	金	☆運動会予備日
30	土	
31	日	

おめでとうございます

【吹奏楽部】 第61回東京都吹奏楽コンクール B組 金賞

【稲荷山図書館主催「第3回YAポップコンテスト」】

◎最優秀賞 松永 愛芽 ◎佳作 高山 明穂 ◎いなりやま賞 上山 花